シェードガーデン

P.637～652

施工上のご注意

警 告

●屋上などの高所や強風が予測される場所、強い振動、衝撃のある場所に設置しないでください。
●オーニングは、現場に応じた十分な強度を確保できる場所に取り付けてください。
●組立品は取扱説明書の手順に従って各部品をボルト、ナット等で確実に締めてからご使用ください。組み立ては安全に作業できるよう、また手や指を挟まないようご注意ください。
●組立施工完了後にボルト、ナット、ビスのゆるみがないか再点検し、施工の汚れを取り除いてください。

ご注意

●施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しするとともに、取扱方法およびメンテナンスについて十分ご説明ください。
●給湯、暖房機などの排気熱が、商品に直接当たらないように施工してください。
●大型商品は、安全に組み立てるために必ず指定の人数以上で施工してください。1人で組み立てると無理な力がかかり破損することがあります。
●組み立て、施工中は、商品が地面に固定されていないため、少しの風でも商品が変形して、破損することがあります。風の影響を受けにくい場所で作業を行ってください。

使用上のご注意

警 告

●日よけとしての目的以外の用途には使用しないでください。
●商品の上に乗る、よりかかる、ぶら下がる等の行為はおやめください。商品の破損や事故の原因になり、ケガをする危険があります。
●パラソルを使用する際は、パラソルベースとテーブルを併用してください(パラソルは必ずパラソルベースに立て、同時にテーブル天板のパラソル穴に差し込んでご使用ください)。パラソルベースのみでパラソルを立てると、風の影響をより受けやすくなり、転倒やパラソル支柱の破損原因となります。
●強風時や雨天時はパラソルを室内に収納してください。予期しない突風の場合にも、すみやかに閉じる、収納するなどの対処をしてください。
●ご購入後年月を経た商品は、素材の劣化、品質、機能が低下している可能性がありますので、使用前にご確認ください。特に、公共・商業施設など不特定多数の人が利用する場所への設置は、安全のため日常的にメンテナンス等の管理を行ってください。

ご注意

●シェード、パラソル類は風の影響を受けやすい商品です。管理者のもとに使用し、離れるときは必ず閉じてください。また風向きには十分ご注意ください。
●使用前には必ず、商品が完全に組み立てられたことを確認してからご使用ください。
●パラソルは、床に小石や砂利の多い場所や傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。強風時やバランスをくずした時、ベースごとパラソルが倒れることがあります。
●商品の移動の際は引きずらず、手で持ち上げて運んでください。特に重量物は持ち上げる際にご注意ください。
●商品の移動、開閉等の操作はゆっくりと確実に行ってください。その際に商品のすき間に手や指を入れないでください。
●布製品が水に濡れた場合は、完全に乾燥させてから閉じてください。濡れた状態で収納するとカビの発生の原因となります。
●お子様、高齢者、妊婦、また身体の不自由な方がご使用される場合は、安全のために周囲の方がご配慮、ご注意ください。

ご理解ください

●シェード、パラソル類は、屋外用として製造されていますが、屋外では紫外線、風雨、ホコリなどによる影響を受けて、素材の特性である経年変化(サビや色の変化など)の発生、商品の劣化や汚れの付着が起こります。また商品の置かれる環境や日常のご使用方法、メンテナンス等で、商品の寿命も大きく変わります。素材の特性や形状、機能をご理解いただき、安全に楽しく、末永くお使いいただきますようお願いいたします。
●木など天然素材を使用している商品は、色調やサイズ形状に若干の個体差があります。
●木製品は、雨や紫外線にさらされると、木肌の色が徐々にシルバーグレーに変化していきます(使用条件にもよりますが数カ月で変化します。これは表面の色変化で品質には問題ありません)。なお、今日ではエージング(経年変化)による木製品の色変化や、金属の錆びた風合いを楽しむ傾向も増えてきています。
●長くお使いいただくためには定期的なメンテナンスをおすすめします。
●万一破損した場合、また商品に異変を感じた場合には、すみやかに使用を中止し、購入店またはお近くの当社本支店、各営業所までご連絡ください。

ガーデンファニチャー&アクセサリー

P.653～766

施工上のご注意

警 告

●組立品は、取扱説明書の手順に従って、各部品をボルト、ナット等で確実に締めてからご使用ください。締め付け不良は事故の原因となります。組み立ては安全に作業できるよう、また手や指を挟まないようご注意ください。
●ボルト、ナットに過剰な力を加える電動工具のご使用は避けてください。鋳物製品は鋼製品に比べ材質的に脆い特性がありますので、ボルト、ナットの締め過ぎは、ボルトの破断や商品の破損の原因となります。
●組立施工完了後にボルト、ナット、ビスのゆるみがないか再点検し、施工の汚れを取り除いてください。

●施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しするとともに、取扱方法およびメンテナンスについて十分ご説明ください。

ご注意

●給湯、暖房機などの排気熱が、商品に直接当たらないように施工してください。
●大型商品は、安全に組み立てるために必ず指定の人数以上で施工してください。1人で組み立てると無理な力がかかり破損することがあります。
●自動潅水システム本体を逆さまや横向きに設置しないでください。動作不良や故障の恐れがあります。
●雨水タンクは、雨水がたまると水圧でタンク表面が膨張する場合があります。建物や塀などとのクリアランスは、10cm以上確保してください。
●雨水タンクは、直射日光のできるだけ当たらない場所に設置してください。直射日光が当たるとタンク内の雨水が高温になったり、腐ったりする場合があります。